

平成14年9月20日  
生産局畜産部

「牛肉在庫緊急保管対策事業」における保管対象牛肉の検品の状況について  
(第8報)

保管対象牛肉の検品状況は、次のとおりです。

1 進捗状況

9月9日現在、90カ所の営業倉庫において、保管対象牛肉5,844ロットについて検品を実施中である。

期 間	検品実施倉庫数	検品実施ロット数
2月8日～ 9月9日	90 倉庫	5,844 ロット

2 検品結果

これまでの検品の結果により、保管対策事業の対象として適正と判定された牛肉は、6,202t、補助対象から除外する牛肉は10tとなった。

期 間	適正重量・箱数	補助対象除外重量・箱数
2月8日～ 9月9日	6,202 t 425,941箱	10 t 951箱

(参考1)

対象倉庫数 259倉庫(45都道府県)  
対象ロット数 22,306ロット(915,952箱)

(参考2)

日本ハム・ソーセージ工業協同組合から事業参加申請取下げのあった9社、7.8トン分については、日本ハム(株)に係る焼却された保管対象牛肉1.3トンを含め、「補助対象除外数量・箱数」には含まれていない。

問合せ先  
農林水産省生産局畜産部食肉鶏卵課  
食肉調整官 伊藤 剛嗣  
TEL 03-3502-8111  
TEL 03-3501-3776(直通)  
担当：春名、戸高(内線 3968、3965)

(別 添)

検品実施の結果、補助対象除外となった重量及び箱の内訳

期 間	全国農業 協同組合 連 合 会	全 国 酪 農 業 協 同 組 合 会 連 合 会	全 国 開 拓 農 業 協 同 組 合 会 連 合 会	全 国 畜 産 農 業 協 同 組 合 会 連 合 会	日 本 ハ ム ・ ソ ー セ ー ジ 工 業 協 同 組 合	全 国 食 肉 事 業 協 同 組 合 会 連 合 会
2月 8日 ～ 9月 9日	213箱 2.7 t	— —	— —	— —	85箱 1.1 t	653箱 5.8 t
8月 1日 ～ 9月 9日	— —	— —	— —	— —	— —	138箱 2.1 t
除 外 理 由	—	—	—	—	—	①
今 回 補 助 対 象 除 外 と な っ た 主 な 理 由	① 品質保持期限切れ ⇒ 138箱、2,050.8kg					
今 回 の 補 助 対 象 除 外 発 生 の 主 な 原 因 等	・ 短期間で事業を推進する必要があったため、事業の趣旨・対象要件等 についての周知徹底や末端の事業参加者（業者）の理解が不十分であ ったこと ・ 短期間で事業を推進する必要があったため、事業実施主体の買い入れ 時における現物確認等個別内容の確認が困難であったこと ※検品実施者は内容物の詰め替え、ラベルの貼り替え、書類の改ざん等 の意図的な作為は認められなかったとしている（最終的には判定委員 会で判断する予定）。					